

関係の病としての おとなの発達障碍

2018年

10/27 土 12:30-17:20
(開場 12:00)

定員
100名
定員に達し次第
受付終了

会場

ステーションコンファレンス東京 605 室
(サピアタワー 6階)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12

講師 小林 隆児 (西南学院大学大学院臨床心理学専攻教授)

司会 佐川 眞太郎 (東洋大学)

参加費 3,000円 (事前振込。振込方法については追ってご案内いたします)

参加資格 特にありません。どなたでも参加できます。

講座の概要

発達障碍ブームは多少下火になったとはいえ、相変わらず研究者のあいだでもその理解を巡って混沌とした状況が続いています。その最大の要因は、「発達」の「障碍」であるにもかかわらず、「発達」の最重要期である乳幼児期早期の親子関係の実態そのものをブラックボックス化したまま、脳障碍仮説をもとにその病態を理解しようとするからです。

講師(小林)は、母子ユニットでの臨床研究の蓄積から乳幼児期早期の関係病理を抽出し、「関係」の視点から幼児期から成人期に至る多様な発達障碍の病態の成り立ちを解き明かすとともに、治療についても論じています。

今回は、これまでの研究成果をもとに、子どもからおとなまで、発達障碍とされる人々をどのように理解し、治療(支援)すればよいかをわかりやすく論じます。テキストとして新著『関係の病としてのおとなの発達障碍』(弘文堂、7月発刊予定、価格未定、会場にて特価で販売します)を用いますが、テキスト代は参加費に含まれていません。

スケジュール

12:30-14:00 子どもからおとなまで、発達障碍の成り立ちを一貫性をもって理解する

14:10-15:40 発達障碍の治療の核心は何か

15:50-17:20 Q&A

※講座の運営に支障をきたす行為をされた場合は、ご退席いただく場合がございます。 ※受講申し込みについては、裏面をご覧ください。

問い合わせ・
申し込み先

西南学院東京オフィス (サピアタワー 10階)

TEL 03-5220-3737 FAX 03-5220-3838 E-mail tokyo@seinan-gu.ac.jp URL http://www.seinan-gu.ac.jp/tokyo_office/to_outline.html

開室時間 平日 9:30~18:30 / 土曜日 9:30~17:00 (日・祝日、学院の定める休日は閉室。9月~2月の土曜日は閉室)

『西南学院講座 in Tokyo』受講申込書

- 【記入上のご注意】 ①住所・氏名(フリガナ)・電話番号は、必ずご記入ください。
②年齢・職業等については、受講者層を把握し、講座の運営に役立てるために使わせていただきますので、お差し支えない範囲でご記入ください。

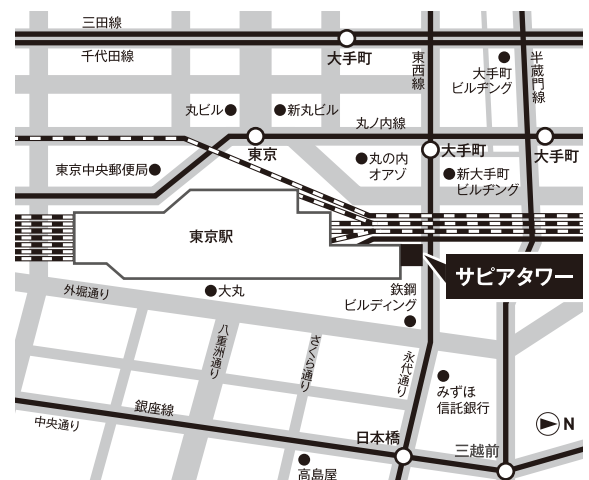
受講講座名	関係の病としてのおとなの発達障碍		
住 所	〒		
フリガナ			
氏 名			
電話番号			
年 齢	才	職 業	
今回の講座を どのような機会や媒体で お知りになりましたか?	当日、テキスト 購入希望の有無 (どちらかに○をつけてください)		有 ・ 無

講師	司会
小林 隆児 (こばやし りゅうじ) 精神科医、医学博士、臨床心理士、日本乳幼児医学・心理学会理事長。九州大学医学部卒業。福岡大学医学部精神医学教室入局後、大分大学、東海大学、大正大学を経て、現職。乳幼児体験がこころの臨床に及ぼす影響を探究しつつ、従来の発達障碍を初めとする精神疾患理解の脱構築に取り組むとともに、最近では感性教育に力を入れている。代表的な著書に『「関係」からみる乳幼児期の自閉症スペクトラム』『自閉症スペクトラムの症状を「関係」から読み解く』(以上、ミネルヴァ書房)、『甘えたくても甘えられない』(河出書房新社)、『あまのじゃくと精神療法』(弘文堂)、『発達障碍の精神療法』(創元社)、『人間科学におけるエヴィデンスとは何か(西研との共編)』(新曜社)など。昨春秋『臨床家の感性を磨く』(誠信書房)、さらに今年7月『関係の病としてのおとなの発達障碍』(弘文堂)を上梓予定。	佐川 眞太郎 (さがわ しんたろう) 臨床心理士。大正大学大学院人間学研究科臨床心理学専攻修了。公立教育相談機関教育相談員、公立中学校・高校スクールカウンセラー等を経て、現在、東洋大学朝霞キャンパス学生相談室学生相談員。関係発達の視点から臨床心理実践・研究に取り組んでいる。著書・論文に『「オープンダイアログ」の「対話」に焦点をあてて(佐藤幹夫編『「オープンダイアログ」は本当に使えるのか? 分担執筆)』(言視舎)、「子育ての当事者になるということ—『個人的な体験」をふりかえって」(そだちの科学28号、日本評論社)などがある。

お申し込みは、この用紙に記入のうえ、FAX または郵送にてお送りください。この用紙以外の任意の用紙またはハガキ、メールでも受け付けています。その場合は、必ず件名に『西南学院講座(関係の病としてのおとなの発達障碍)』と記入してください。(申込受付確認の返信はいたしませんので、ご了承ください。) お申し込みは先着順に受け付け、**7月下旬頃から** 順次、受講案内・受講料振込用紙を送付させていただきます。

西南学院東京オフィス
〒100-0005
東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階
TEL.03-5220-3737 FAX.03-5220-3838
メールアドレス tokyo@seinan-gu.ac.jp

開室時間 【平日】9:30~18:30 【土曜日】9:30~17:00
※日、祝日、学院の定める休日は閉室。9月~2月の土曜日は閉室。



JR東京駅から 新幹線専用改札口(日本橋口)より 徒歩約1分
八重洲北口改札口より 徒歩約3分
地下鉄東西線大手町駅から B7出口直結(サピアタワー地下入口)

【個人情報のお取り扱いについて】

受講申込時に預かりした上記の個人情報は、当講座の実施・運営ならびに次回の講座や本学院主催の講演会等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。当講座管理・運営は、株式会社WAVEがサポートしています。(〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-9 KEC 銀座ビル 7階)